

西伊豆町

議会だより

第61号

2020年
6月定例会



笑顔で再会、元気に再開

賀茂中学校 授業風景

10万円給付促進

2~3

第2回臨時会

4

一般質問

6~12

議会の動き

13

5月11日、町内小中学校、認定こども園が再開しました。

議会だよりは、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。

10万円給付促進、専

開催期間	6月2日から6月3日まで
審議した案件	町長提出議案 15件
可決した主な議案	専決処分の承認（一般会計補正予算（第3号））、国民健康保険条例の一部を改正する条例、一般会計補正予算（第4号）、国民健康保険特別会計補正予算（1号）、温泉事業会計補正予算（1号）など

こんなことが、決まりました。

専決処分の承認
一般会計補正予算
（第3号）（賛成8：反対1）

特別定額給付金事業費7億6880万円、子育て世帯臨時特別給付金5400万円などで、総額7億7604万6千円を増額します。

問 町民1人につき10万円を給付する特別定額給付金申請用紙の辞退欄に誤ってチェックした人がいたと聞く。その対応は。

答 本人に電話で本当に辞退するのか確認して、確実に対応しています。

問 給付事務のパートタイム職員分111万1千円は、正規職員の仕事が増えたのだから臨時的任用のフルタイ

ム職員を使うべきでは。

答 今回は緊急的措置として補助的職務であったので会計年度任用のパートタイム職員を使いました。

国民健康保険税条例の一部改正

（全員賛成）

保険税上限額を引き上げ、高額所得者がより多く負担する改正です。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で国保運営協議会は書面審査となったが、十分な資料を配付したのか。

答 会長と相談のうえ、条例に解説文をつけて配布して



議会もソーシャルディスタンス & 傍聴自粛

決処分

◎専決処分とは、町長が緊急を要する事案について議会を招集せず意思決定することです。

◎専決処分により特別定額給付金10万円の給付を早めました。

委員全員11名の賛同を得ています。

限度額の影響は7世帯で総額15万8千円の増加です。

国民健康保険条例の一部改正

(全員賛成)

新型コロナウイルスに感染又は感染の疑いで仕事を休んだ場合、傷病手当金が支給され、令和2年1月1日に遡って適用されます。

介護保険条例の一部改正

(全員賛成)

令和元年の消費税率引き上げによる財源で、保険料を一部引き下げる改正です。

対象所得段階と保険料

第1段階31500円を25200円

第2段階52500円を42000円

第3段階60900円を58800円

に軽減します。

税条例の一部改正

(全員賛成)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方の納税猶予、中小事業者等の固定資産税の減免、その他、軽自動車税の特例などを認める改正です。

一般会計補正予算

(第4号) (全員賛成)

収入は特別定額給付金事業費補助金など、支出は観光誘客事業や保健センタートイレ改修などで、3482万8千円の増額となりました。

問 観光誘客事業7000万円の使い道は。

答 2230万円を富士山キャンペーンに、1000万円をGo To キャンペーンでエージェントを使い団体客呼び込みに使い、残りをじゃらん・楽天などで活用します。

問 保健センタートイレ改修の内容は。

答 女子トイレ3基の内2基と男子トイレ1基を洋式化し、別の所に多目的トイレを1基設置します。

人権擁護委員候補者の推薦

(全員賛成)



長島田鶴子氏を
適任と認める。
(安良里)

固定資産評価審査委員会委員の選任(3名)

(3件全員賛成)



鈴木せつ子氏の
選任に同意。
(宇久須)



長島力氏の
選任に同意。
(安良里)



須田昇氏の
選任に同意。
(中)

教育委員会委員の任命

(全員賛成)



山本久美子氏の
任命に同意。
(田子)

第2回臨時会 令和2年4月17日

専決処分の承認 一般会計補正予算 (第1号) (全員賛成)

新型コロナウイルス感染症対策の経済対策支援事業として2億500万円を増額します。

① サンセットコイン事業

町内経済の活性化を図り、社会貢献活動を支援する目的です。

町民1人につき1万円相当を支給します。

問 支給の方法は。

答 町内の「西伊豆町サンセットコイン事業協力店」で使用できる電子地域通貨CHIICA(チイカ)カードに10000ユーヒ(ポイント)をつけて配布します。

問 スマホ決済など、高齢者には利用しにくい制度ではないか。

答 CHIICAカードはWAONカードのようなもので、町内の協力店で現金の代わりに支払いができます。

マイナンバーカードを取得することでマイキーIDを設定し、国の制度である5000円分のマイナポイントをCHIICAカードで受け取ることができますので、高齢者の方にも受け取りやすくするものです。

② 経済変動対策事業資金融資事業補助金

町内事業者が、県制度融資「新型コロナウイルス感染症対応枠」の融資を受ける場合、その利子の一部を利子補給金として交付します。

③ 緊急経済対策商工会補助金

業績が悪化した町内の事業者の経営安定を図るため、既に事業資金を金融機関から借り受けている事業者に対して、その利子の一部を利子補給金として交付します。

一般会計補正予算 (第2号) (全員賛成)

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う営業自粛要請に係る協力事業者への給付金支給として3億円を増額します。

問 対象事業者数は。

答 現在145事業者です。

問 財政調整基金を活用するが、基金の状況と今後の見通しは。

答 基金は約25億円ですが、今後、斎場建設や学校建設、単費で出さなければならないお金が控えていますので、取り崩しは限界と考えています。

専決処分の承認 町税条例の一部改正 (全員賛成)

国の地方税法の改正により、西伊豆町税条例の一部を改正するもので、個人住民税関係・固定資産税関係などです。

教育委員会委員の任命 (全員賛成)



高橋浩氏の
任命に同意。
(中)



町内経済の活性化に

議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	堤 豊	山本 智之	芹澤 孝	高橋 敬治	加藤 勇	山田 厚司	西島 繁樹	堤 和夫	山本 榮	増山 勇	議決結果
第2回臨時会	専決処分の承認（税条例の一部を改正）	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決処分の承認（一般会計補正予算（第1号）） [2億500万円を増額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	一般会計補正予算（第2号） [3億円を増額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	教育委員会委員の任命	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
6月定例会	専決処分の承認（一般会計補正予算（第3号）） [7億7604万6000円を増額するもの]	○	—	○	×	○	○	○	○	○	○	承認
	国民健康保険税条例の一部を改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部を改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険条例の一部を改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正 [補償基礎額を増額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計補正予算（第4号） [3482万8000円を増額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号） [100万円を増額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	温泉事業会計補正予算（第1号） [支出を4万7000円減額するもの]	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員候補者の推薦	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
	固定資産評価審査委員会委員の選任（3名）	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	教育委員会委員の任命	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
税条例の一部を改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

議長（山本智之）は採決に加わりません。

※前号（第60号）の訂正

前号の表記に下記の誤りがありました。

（表紙）（誤）施政方針・大綱質疑 → （正）施政方針・大綱質疑

（5ページ）温泉事業会計前年度比（誤）△7460万0千円 → （正）△746万0千円



高橋敬治議員

会計年度任用職員制度の運用 パートタイムにした理由は

(町長) 財政負担の抑制

質問 1月の全員協議会で総務課長は、実体と大きく乖離した試算表を基に「現在より1億700万円財政負担増になるので、パートタイムにしたい」と説明したが。

町長 確かに実体と乖離しており、間違っていたことはお詫びいたします。

質問 これだけ違うと我々も判断を誤ってしまうが。

町長 フルタイムにすると1000万円増えるのは事実で、今後は昇給分も出てきます。

質問 フルからパートにした合理的な理由は。

町長 財政負担の抑制は課題なので、まずはパートで1年間やってみて、労務に支障があればフルに変更したいと考えています。

質問 総務省は「財政上の制約を理由とした時間短縮は改正法の趣旨に添わない」と指導しているはずだが。

町長 一部だけフルにすると他との整合性が取れないので、すべての職種をパートにしました。

大幅な年収減の救済は

特例を作るのは良くない

質問 クリーンセンター・産業建設・企業課作業員の年収が、前年より20%以上減るのは看過できない。特例として前年と同等程度に救済すべきではないか。

町長 何かで補えないか検討したが、1件認めると他からのクレーム等につながり、特例を作るのは良くない。その方々との前年の契約は切れ、新たな年収減少の条件でも応募してきています。

コロナ休務の補償は

60%です

質問 新型コロナウイルス問題で、感染防止のため自宅待機となった職員は特別休暇扱いで100%補償されたと聞いたが、休園・休校により業務がなく休んだ保育士・給食員等への補償は。

町長 60%です。

質問 国はさらなる拡充策を予定しているが町は。

町長 今後、総合的に判断して改善策を講じ、賃金面での見直しを図ります。



大幅年収減でも頑張っています

避難所の「3密」対策は

(町長) 分散避難が必要



西島 繁樹 議員

質問 新型コロナウイルス感染拡大の中、避難所としての体育館や公民館などは、感染拡大につながる「密閉」「密集」「密接」の要件をみたしやすい環境にある。

「3密」の対策は。

町長 分散避難が必要と考えます。

学校や各区の公民館、状況によっては在宅避難、ご近所避難などを利用する地域の助け合いが大事です。

すでに避難所で「3密」にならないように、段ボールのパーティション（衝立）を用意しました。

避難所ごとの消毒液、検温器の設置が必要と考えます。

質問 避難所における「3密」対策に、地方創生臨時交付金の活用ができるとのことだが、町の活用は。

町長 他の対策への活用もあるかも知れないので、総合的に判断していきたいと考えます。

独立電源型の街路灯は

現実的ではありません

質問 再生可能エネルギーを利用した独立電源型の街路灯設置について、風力と太陽光で発電した電力をバッテリーに充電し、夜間にLED照明が自動点灯する独立電源型の街路灯がある。

町も採用しないか。

町長 LED型は20万円前後、再生可能エネルギーを利用した独立電源型街路灯は50万円前後の設置費用がかかり、現実的ではありません。

せん。

質問 独立電源型は風力の風切り音の発生を抑えている。

防犯カメラ、誘導掲示板の追加可能、携帯電話5台同時充電などの装置を持っており、利便性が高いが。

町長 確かに、利便性は高いと考えます。

ソーラーと電源型を備えたものを非常用の蓄電装置として、各地区4か所と役場本庁に予備として1か所の計5台を用意したいと考えます。



これがあると安心、段ボールパーティション



電子感謝券を工夫しコロナ支援へ

チイカ
(町長) CHIICA を導入し使い易い仕組みで

山田厚司 議員

質問 ふるさと納税の中でも様々なコロナ対策支援があるが、電子感謝券を工夫し支援策につなげては。

町長 電子感謝券は苦戦していますが、今後はCHIICAの導入などを行い、使い易い仕組みを構築していきたいと考えます。

質問 CHIICA を使ったの拡充策というのが具体的にはどのようなものか。

町長 現在、担当課内で検討しています。

CHIICAは町内110以上の加盟店で使用できますが、町産品の購入・地域振興という感謝券の制度上の問題などがあり、仲介会社が総務省と折衝中です。

取扱店、カードをどう区分けするかにしても、まだ検討の段階です。

質問 寄付金の設定額を変更して、直接支援が届くよう便宜を図っては。

町長 変更の必要はなく、3万円なら1万円を3回寄付すれば良いと考えます。

元々、好調だった紙の感謝券に転売問題が出たため総務省のルールに従い、電子感謝券の形にしました。

繁忙期の宿泊料金設定などでも難しく、法令を遵守して現行制度の促進に知恵を絞っています。

質問 コロナ対策の中、電子感謝券の有効期限延長は。

町長 仲介会社と相談をしたうえで、2年3月1日以降の有効期限のポイント所有の感謝券は、当初より1年有効期限を延長しました。

質問 販売先が激減した。土産物・特産品の支援策は。

町長 ふるさと納税の返礼品で幅広く活用しており、地域商社などでも西伊豆町の商品を詰めた福袋的な販売もしています。

農業者の中には市場に出さずにいる商品をネット販売する人もおり、支援していきたいと考えます。

質問 宅配、テイクアウトなどを支援する考えは。

町長 以前から支援していましたが、休業後の下準備も含めテイクアウトは積極的に行ってもらいました。

役場職員も事業を下支え出来るよう利用しました。



CHIICA活用で幅広い支援を！！

ふるさと納税寄付金が 集まらなかったら

(町長) 年度末に減額補正していく



堤 豊 議員

質問 令和2年度の当初予算では、近年の動向を踏まえて、現実に即した予算を組んだとの説明があった。

緊急事態宣言発令や金融市場で経済損失が懸念される中で、10億円のふるさと納税寄付金を集めるとの目標は、厳しいと予想するが、集まらなかった場合は。

町長 年度末に減額補正していく考えです。

質問 国・県からの依存財源が、事業の見直しにより、減額されることはあるのか。

町長 増額、減額されることも考えられます。

質問 当初予算で、森林整備、産業振興拠点プロモーション事業、移住定住促進、文教施設等整備、防災・減災対策、道路施設の長寿命化対策と多くの事業が計画されている。

先送りできる事業、無理をしない事業について、見直しは。

町長 すべてが、重要であり既存の予算をしっかりと執行

していきます。併せてコロナ対策も実施していきます。

緊急事態宣言解除後は

国・県の支援を期待

質問 コロナショックにより、未曾有の危機を乗り越えるためにも、国・県の支援が必要。町長の考えは。

町長 国の支援を受けてもまったく足りません。

全国の観光地は、2月より影響を受けており、第2弾、3弾の支援がないと、立ち行かないと考えています。

質問 今般の西伊豆町の対応は、全国的に見てもスピード感を持った行動が感じられた。町長の毅然とした考えの根拠は。

町長 副町長、良き職員に恵まれたことが、最大のポイントです。

質問 緊急事態宣言解除後の対応をどのように考えているのか。

町長 他の市町に劣らない休業要請についての補助・支援の対応をしました。

これ以上は、国・県に支援をお願いしたいと考えます。



コロナに負けない観光推進を



堤 和夫 議員

ロックアウトの効果は (町長) あったと考えます

質問 町長は県内でいち早くロックアウトしたが、その効果は。

町長 結果的には感染拡大が起らなかったのが効果があったと考えます。

質問 3密を避けるための対策について学校ではどのような指導をしていくのか。

教育長 学校再開に当たり教育委員会で、ガイドラインを作成しました。新型コロナウイルスに関して正しい知識やこれからの感染対策について、学年に応じた指導を行い、差別・偏見・いじめに遭わないように配慮して行きます。

質問 マスクや消毒液の配布は、どのようになっているのか。

町長 現在マスクは飽和状態と伺っています。

国から配布されるマスクは、国が直接行うもので、把握しておりません。

教育委員会事務局長 国からのマスクは、仁科小と西伊豆中に130枚ずつ、賀茂中

に46枚届きましたが、田子小と賀茂小には届いていません。

健康福祉課長 町でストックしているマスクは、6600枚です。町内の介護老人保健施設（老健）や特別養護老人ホーム（特養）の消毒液は、不足して困っているという話は聞いていません。

質問 感染拡大防止のために休校した分、授業時間数が減少したと思うが、どのように取り戻すつもりか。

教育長 休校が一学期の始まりでもあり行事が多く、授業時間はそんなに減少して

いません。夏休みは、予定どおり行います。

運動会などの行事も、時間を短縮して行いたいと考えます。修学旅行も行うつもりですが、今後の状況によっては分からないです。

持続化給付金のPRは

農業者は農協・漁業者は漁協

質問 持続化給付金のPRは。

町長 商業者には商工会、農業者には農協、漁業者には漁協がPRして頂き、申請は経済産業省にパソコンでしていただきます。



3密対策やっています

観光関連の支援は

(町長) 温泉料金の補助を実施



増山 勇 議員

質問 観光関連の状況は、依然として厳しいものがある。更なる支援として、温泉・水道料金の減免や固定資産税の減免が必要と考えるが町の考えは。

町長 温泉料金は、定量制(※)の3施設については、385万円の補助を実施します。

固定資産税については、国の法改正を基に、今年度に3か月減収の場合は令和3年度に二分の一もしくはゼロになります。

(※定量制 使用量に関係なく設定された料金。)

質問 ホテルだけでなく、民宿にも枠を拡大するべきではないか。

町長 民宿などは、営業のほか自宅でも使っているなど個々で違っています。今後、検討させていただきます。

質問 観光客の減少が、続く中で今後の対策は。

町長 静岡県の県内と山梨県との交流、政府のGoToキャンペーンも活用して行きた

いです。

質問 町内での、宿泊利用拡大をもっと宣伝していく考えは。

町長 チラシなどで、知らせています。

もっとわかりやすい方法を検討していきます。

学校の再開

コロナ対策を指導

質問 学校の再開は、県内で一番早かったが、コロナ対策などの生徒への指導は。

教育長 教育委員会でガイドラインを作成しました。

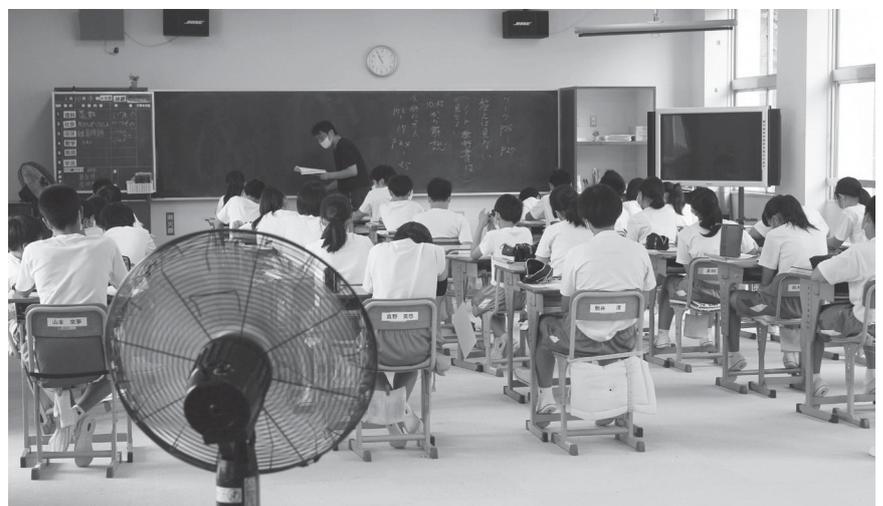
毎日の検温の実施、一時間に一度の手洗い、部屋の換気、マスク着用を指導しています。

質問 休校していて、授業に遅れはないか。

教育長 多少の遅れはありますが、各学校でのカリキュラムの見直しを行い、6月以降、水曜日を6時間授業とし、必要に応じて補習などを行います。

質問 夏休み期間に影響は。

町長 各学校で、カリキュラムの見直しを行い、授業を工夫して夏休み期間は、通常に実施する予定です。



西伊豆中は扇風機を設置



芹澤 孝 議員

対象とならない人に給付を (町長) 国と同じで間違っていない

質問 マイナンバーカードを取得した人を対象とする国のマイナポイント事業を利用するときに、CHIICAに2万円チャージすれば町独自で5000円上積みすることになっている。

マイナンバーカードを持たない、CHIICA以外をチャージする人などは、その対象とならず不公平である。

上乗せ対象とならない人には5000円分の商品券配布、CHIICAチャージなどにより給付するべきでないか。

町長 国はマイナンバーカードを取得すればマイナポイント5000円を上乗せしますが、町がやっていることは同じ事をやっているわけです。

町の上乗せ5000円が公正公平でないと言うなら、国のマイナポイント5000ポイントも同じ理論なので、国のやっていることが正しくて町のやっていることが間違っていることにならないと考えます。

地域おこし協力隊、移住定住者の介護人材募集は

健康、介護予防に関わる人材の確保を

質問 介護人材の確保が全国的に厳しい。当町のような山間地で労働人口の少ない所では、地域おこし協力隊及び移住定住者の介護人材を募集すべきでは。

健康福祉課長 地域おこし協力隊は、理学療法士1名を既に雇用しています。

今後も町民の健康作り、介護予防の仕組み作りに関わる人材が良いのではないかと考えます。

配食による高齢者福祉は

必要と考える

質問 配食は改善し事業費を1千万円以上減少したが、利用者負担を値上げし470円となり改善前の500円と大差ない。町は事業改善の利益を利用者へより還元すべきである。配食による高齢者福祉についての考えは。

町長 必要だと考えますが健康者と独居の配食利用者も公正公平との考えで線引きが必要ですので、今回の値上げとさせていただきます。



町の負担は改善前 840 円、現在 300 円は適正か？

議会の動き

仁科浜地区津波避難タワー建設工事、避難誘導看板等整備工事等を視察

5月22日、監査委員と共に、令和元年度実施された工事箇所（13か所）の現地視察を行いました。

仁科浜地区津波避難タワー建設工事 （仁科地区）

PCAPC造 避難床高11m 避難床面積120㎡
工期 令和元年10月9日～2年3月27日

この付近の津波浸水深は、3.97mと予想され、
地域の方々や観光客等約235名が避難できます。



林道白川富貴野線改修工事 （大沢里地区）

舗装工130㎡ 土砂撤去133㎡
工期 令和2年1月30日～2年3月27日

以前より大雨等により蓄積した土砂を撤去し、
舗装を改修しました。



田子地区避難誘導看板等整備工事 （田子地区）

避難地表示看板、避難誘導プレート各14箇所
工期 令和2年1月30日～2年3月27日

夜間でも視認できる蓄光機能がついています。



西伊豆町農林水産物直売所新築工事 （仁科地区）

木造1階建292.35㎡
工期 令和元年7月17日～2年2月28日

農林水産業の活性化、地産地消の拠点づくり
を図るため建設し、指定管理者「西伊豆産地直
売企業組合」の運営で5月22日にオープンしま
した。



第2常任委員長 堤 豊

まら自慢の一品

西伊豆町の誇る自慢品をご紹介します。今回は「長九郎餅」です。

長九郎餅

長九郎山が起源かと思えば、長持ちするお餅を野畑の九良兵（くろべえ）さんが作ったのでこの名が付いたとか。

ヨモギの香りのするほんのり甘い生地と口の中の水分を全て持って行かれる、きな粉あん。仁科の住民にとってはとても懐かしい味です。



保存が利くので、かつてはしばらく家を空ける炭焼きなどの山仕事に、ようじゃ（作業の合間に食べるおやつ）として持たせました。堅くなった餅を囲炉裏の灰に入れたり火で温めたりして食べました。歴史は古く江戸時代にはあったらしく、白川、野畑、沢田と集落によって作り方が少しずつ異なります。小麦粉だけで作る所もあればサツマイモをふかして加える所もあります。いずれも「クサハナ」と呼ぶヨモギをたっぷりと使い、ふかすと限りなく黒に近い濃緑色に出来上がります。今は仁科のまちづくり協議会がその味を守り、様々なイベントや小学校・幼稚園へ出向き若い世代に伝えています。

町内探訪 35

グランドゴルフ愛好会 会長



三木 三直夫さん
(安良里在住)



グラウンドゴルフ愛好会の三木さんに、活動についてお話を伺いました。

質問 主な活動内容は。

三木さん 旧安良里小学校グランド跡地で、週3回（月・水・金）練習をしています。西伊豆町のグランドゴルフ

協会にも所属し、年5回の大会で、腕前を試しています。

質問 現在の会員は。

三木さん 男性11名、女性7名の18名です。

質問 外出自粛の影響は。

三木さん 4月・5月とコロナウイルス対策で休んでいましたが、6月にグランドの使用許可がおりました。

健康を維持するために身体を動かすことが必要と、再開を待ち望んでいました。

質問 皆さんに呼びかけたいことは。

三木さん 年齢に関係なく気軽に参加してください。

[取材 増山勇・山田厚司]

令和2年7月15日 発行
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会
発行 静岡県西伊豆町議会
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。TEL: 52-1962